



HD-Wave 付単相パワーコンディショナのテクノロジーインストールガイドのアップデート

このアップデートは、このパワーコンディショナに付属のインストールガイドとともに使用する必要があります。このドキュメントでは、パワーコンディショナに付属のマウントブラケットキットを使用して、パワーコンディショナを壁面に取り付ける方法について説明します。この説明書は、インストールガイドの「パワーコンディショナの取り付け」のページに置き換わります。

■ご用意いただくもの■

ネジスペック (M5、4mmアレンヘッド、長さ14mm、ステンレス) に相当する物をお求めください。

パワーコンディショナの取り付け

パワーコンディショナには、図1に示すように、取付金具とネジが取り付けられています。

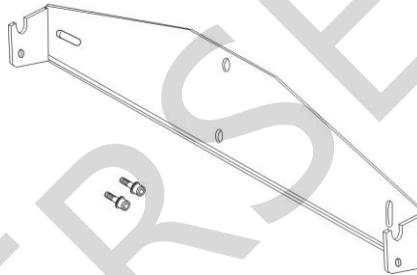


図1: 取り付けブラケットとネジ

注



パワーコンディショナとブラケットの重さを支えられるように取り付け面を確認し、ブラケットの幅に渡っていることを確認してください。

注意！



重いのでご注意ください。筋肉の緊張や背中への損傷を避けるため、適切に持ち上げ、必要に応じて持ち上げ補助具を使用してください。

注意！



ソーラーエッジパワーコンディショナは、パワーコンディショナに塩水が直接飛散しない限り、海洋または他の塩水環境の海岸線から最低50m隔で設置することができます。

1. ウォール、スタッドフレーミング、ポール上のパワーコンディショナ取り付け位置を決定します。直射日光が当たらない場所にパワーコンディショナを取り付けることをお勧めします。



2. 適切に放熱するため、パワーコンディショナと他の物体との間に以下の最小限の隙間をあけてください。

- パワーコンディショナの上部から20cm
- パワーコンディショナの底部から少なくとも10cm離す。パワーコンディショナに安全スイッチが付いている場合は、安全スイッチの下部から10cm以上離してください。安全スイッチの底にコンジットが接続されている場合は、コンジットにも十分な隙間を残してください。
- パワーコンディショナの左右から10cm

3. 取付ブラケットを壁/柱に当て、ドリル穴の位置をマークします。ユニットの取り付けには、少なくとも2つのブラケット穴を使用します。取り付け面のタイプおよび材料に応じて、ブラケットを固定するために、追加の穴を使用することができます。

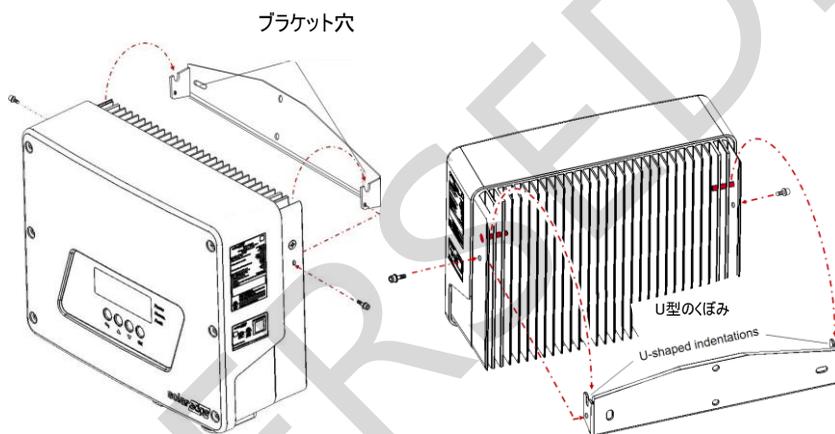


図2:パワーコンディショナをブラケットに吊り下げる

4. 図2に示すように、パワーコンディショナを側面から持ち上げるか、パワーコンディショナを上下に保持し、U型のくぼみの上に置き、パワーコンディショナを壁面または柱に対して平らに置きます。
5. 付属の2本のネジを、パワーコンディショナの両側にある外側の放熱フィンを通して、ブラケットに差し込みます。4.0N・mのトルクでねじを締めます。